

中学校部活動の地域展開「あかしタイム」にかかる 運営団体（一般財団法人）の設立について

1 趣旨

本市では、中学校部活動の地域展開について、部活動のあり方検討委員会等を通じて検討してきました。

地域展開を成功させるためには、実施主体*¹の事務等の負担軽減が必須であり、参加費の徴収、指導者への謝金の支払い等の事務処理を行う運営団体*²を設立することとしました。子どもたちが豊かなスポーツ、文化芸術活動を維持できるよう持続可能な地域展開を推進していきます。

*1 実施主体 … 地域クラブ（指導団体）

*2 運営団体 … 実施主体を統括する団体

2 運営団体の設立

成長期の児童生徒にとって、栄養（給食）と身体活動（部活動）は切り離せないことから、こどもの健やかな成長を「食」と「活動」の両面から一体的に支える組織として明石市学校給食会を一般財団法人とし、小学校給食費の無償化の開始及び中学校部活動の地域展開に対応します。

長年の実績がある明石市学校給食会の事務処理能力・経営基盤を活用することで、設立初期からの安定運営を図ります。

3 運営団体の主な業務

(1) 学校給食用物資の調達、供給、支払等

(2) 中学校部活動の地域展開にかかる運営管理、地域クラブの会計業務等

4 今後の取組

運営団体設立後に、ホームページや広報紙を活用した情報発信、保護者や教職員を対象とした説明会の開催、実施主体・指導者の募集及び掘り起こし、指導者を対象とした研修等を進めていきます。

さらに、令和8年9月より、剣道、柔道等の地域クラブ活動の会計処理について、運営団体が業務を担い、検証を進めていくことにより、令和9年9月からの本格実施の際に円滑な運営を実現できるよう努めます。

あかしタイムが目指す、子どもたちの「やりたいことを実現したい」、「試合・大会にもチャレンジしたい」などの気持ちを大切に活動をし、地域の人と共に支えていけるよう進めていきます。